

令和4年1月18日

戸田市長 菅原 文仁 様

戸田市議会まちづくり・交通対策特別委員会
委員長 榎本 守明

合意書緑地として集積予定である戸田市スポーツセンター付近の
環境空間の整備に関する要望書

本市では、環境空間の有効活用を進めるため、東日本旅客鉄道株式会社（以下、「JR東日本」という。）と合意書を締結し、緑地の整備を進めてきた。

合意書の内容としては、環境空間をJR東日本が有効活用した際、活用した面積の30%を合意書緑地として別の場所に集積し、土地がまとまり次第、市が一体的な緑地に整備することとしている。この取り決めにより、現在、環境空間は約74%まで整備が進んでいる一方で、昨今はJR東日本による有効活用が進まず、合意書緑地の整備の見通しが立たないといった課題がある。

現在、合意書緑地として集積予定となっている場所は、戸田市スポーツセンター付近の環境空間であり、周辺が土地区画整理事業により公園用地として整備予定となっている。

これらの状況を踏まえ、当該環境空間が、今後市民にとってより親しまれる場所として整備されるよう、下記4点について要望する。

記

1. 合意書緑地の集積を進めるため、未利用地となっている環境空間の早期整備をJR東日本に働きかけること。
2. 合意書緑地の集積予定地である戸田市スポーツセンター付近の環境空間について、隣接する土地区画整理事業地と一体的な整備が進められるようJR東日本と協議すること。
3. 当該環境空間の整備に当たっては、高架下の有効活用も一体的に行えるよう併せて検討し、必要に応じてJR東日本と協議すること。
4. 当該環境空間の整備に当たっては、ワークショップ等を実施し、地域住民の意見を広く取り入れること。